

- 1 日 時；平成26年7月3日3限
- 2 単元名；「ひき算（1）」 小学1年(男子1人，女子3人)
「1000までの数」 小学2年(女子1人)
- 3 本時の評価規準
 - ・ひき算の問題をつくることができる（1年生）【技能】
 - ・3位数の大小比較の説明ができる（2年生）【理解】
- 4 UDの視点
 - (1年生)
 - ・シンプル（S）ちがいを求める問題と限定する
 - ・ビジュアル（V）絵（具体的な場面）を見て問題を作る
 - ・シェア（H）お互いに問題を解き合う
 - (2年生)
 - ・シンプル（S）何の位の数に注目すればよいか考えさせる
 - ・ビジュアル（V）絵（具体的な場面）を見て問題を理解する
数字カードを貼って考える
 - ・シェア（H）説明する
- 5 本時の展開
(準備物) 絵（具体的な場面）

第1学年		わたり	第2学年	
・留意点 ☆個への配慮 ◇評価 ★UDの視点	生徒の学習活動		生徒の学習活動	・留意点 ☆個への配慮 ◇評価 ★UDの視点
<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで問題を出し合わせる。 ★絵（具体的な場面）を提示する。 <ul style="list-style-type: none"> ・例を示す ・紙・マジック ・ちがいを求める問題になっているか確かめさせる ◇ちがいを求める問題をつくることができる ★分類するための掲示物 ・どの問題を作るのが難しかったか話をさせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひき算の計算練習をする。 ・課題を確認する ・ちがいを求める問題を作る。 ・発表して互いに解き合う。 ・前時までに作った問題と用意した問題を併せて『のこりは』『そのうち』『どれだけおおい』『ちがいは』にわかる。 ・分類できているか確かめさせる。 ・プリント学習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の問題を振り返る。 ・まちがいさがしをする。 ・課題を確認する ・絵をみてどの数字を入れるか考える（問1）。 ・考えを発表する ・考えをノートにまとめる。 ・問2を考える。 ・考えをノートにまとめる。 ・考えを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・数の大小は上の位からくらべたことを確認させる。 ・不等号の間違いを理由を付けて発表させる。 ★絵（具体的な場面）を提示する。（V・S） ★数字カードを貼って考えさせる。 ・ヒントになる文を提示する ・考えを文章にしてから発表できるようにする ◇数の大小を位に目を向けて比べることができた 	

【授業風景】



(1年生)

(2年生)

